

## つらさの向こうに

朝が来る前の薄暗さはやがてなくなる  
ガマンして待てば眩しいほどの  
オレンジの光がさしてくる

抱えきれないほどのことばかりで  
何もみえない  
やりたくなくても辛さの向こうに  
行くことだけを信じて

だから今はただ時が経つのを待っていよう  
流れるものは流してすべて枯れてゆくまで

辛さをのりこえた向こうには幸せがある  
辛いという字が帽子をかぶれば  
幸せという字になる

確かなもの何もないけれど信じているよ  
複雑なことはいつかほどけてゆくことを

幸せの前の辛いことはやがてなくなる  
ガマンして待てばシビれるほどの  
喜びが込み上げてくる